

人権論のいま ーインターセクショナルリティの視点からー

参加
無料

日時：2024年9月20日（金）13:00～16:10（開場12:30）

場所：関西大学千里山キャンパス 尚文館 マルチメディアAV大教室

関西大学人権問題研究室は、今年で設立50周年を迎えます。これまで人権研では、部落問題、人種・民族問題、障害、ジェンダーという、4つの研究班で研究を進めてきましたが、近年では、研究班を横断するテーマも注目を集めています。

50周年を記念する今回のシンポジウムでは、さまざまな差別が重なり交差するとはどのようなことなのか、「インターセクショナルリティ（交差性）」をキーワードに考察していきます。

<プログラム>

- ◆ **開会挨拶**：前田 裕（関西大学 学長）
宮本要太郎（人権問題研究室 室長）

- ◆ **第 1 部：基調講演「共生の不安とインターセクショナルリティ」**
清水 晶子（東京大学大学院 総合文化研究科 教授）

専門はフェミニズム／クィア理論。東京大学教養学部教養教育高度化機構D&I部門長。
著書に『フェミニズムってなんですか』（文春新書）『ポリティカル・コレクトネスからどこへ』（共著、有斐閣）など。Ph.D（批評・文化理論）。

- ◆ **第 2 部：パネルディスカッション**
清水 晶子（東京大学大学院 総合文化研究科 教授）
内田 龍史（部落問題研究班）
山ノ内裕子（人種・民族問題研究班）
松波めぐみ（障害研究班）
宮前千雅子（ジェンダー研究班）
司会：守 如子（ジェンダー研究班）

●聴講無料（定員200名／先着順）＜事前申込制＞

人権問題研究室ホームページトップページ（<https://www.kansai-u.ac.jp/hrs/>）にある「新着情報」内の本講座案内ページの申込フォームから事前に受講申込をしてください。定員になり次第、受付を終了します。

空席がある場合に限り、事前申込をされていなくても聴講は可能です（当日会場にて参加受付を行います）。ただし、なるべく事前申込を行ってください。



<https://www.kansai-u.ac.jp/hrs/news/2024/06/-50-2024920.html>
開催案内・申込はこちら

*手話通訳が必要な場合は、9月5日（木）までに人権問題研究室へご連絡ください。



主催 関西大学人権問題研究室

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35 阪急千里線「関大前」駅下車

Tel 06-6368-1182 Fax 06-6368-0081

ホームページ <https://www.kansai-u.ac.jp/hrs/>